


私のクラスの担任の桐林先生は
とてもきびしい先生です。
特にわすれものにはうるさくて、
何度もわすれものをした子には
ときどききびしいバツを与えます。
夏頃には隣の席の紗雪ちゃんが
はずかしいバツをうけていました。



その日体操服をわすれてしまった私は
ほとんどはだかのような下着一枚の
格好で体育をうけることになりました。
もちろん男の子たちもいっしょです。



おまけに運悪く雨の日の体育館。
よりにもよって私が一番苦手な
とび箱のテストをすることになった。

5年3組でとび箱5段がとべないのは
私だけです。私と同じくらいの身長のは
遠藤さんや大崎さんたちは簡単そうに
ひよいっととんじやうのに、私は何度
とびなおしてもうまくいきません。

……おはよう……
おはよう……



へたん

2
3
4

もう一度やりなおし!
跳ぶ時はうつむかずに、
ちゃんと正面を見なさい
跳べるようになるまで
今日は終わりませんからね



ふうふう

ぼてっ

小陽向はやくとべよー！
帰れねーだろー！

なんで5段とべねえんだよ

がんばれー


彩花ちゃんががんばって！

小陽向さんフアイト！

次はとべるって！

先生、小陽向さんチビなんで
四段にしてあげませんか？

2
3
4



もう十回以上おしりをぶつけています。
周りから男の子達のひやかす声が聞こえます。
最初のうちは私のはだかを見て笑ってたのに
いまは私の運動おんちを見て笑っているみたい。

みんな私の居残り授業に
つきあわせてしまっ
てごめんなさい……。

終